

ジョイフルビクトリーの23

全400口 | 1口出資額70,000円(税込) | 総額2,800万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



米国重賞馬の母が本領を発揮、父の栄光へ迫る資質にあふれる

現時点における馬体の特徴と適性

北米リーディングサイアーに三度輝くタピットの娘である母は、3歳春にG3ハニービーS、G2ファンタジーSを連勝、続くG1ケンタッキーオークスで4着、G1マザーグースS2着と、3歳牝馬の頂点を争う大一番でも上位争いを繰り広げました。5歳3月のサンタマルガリータSで、念願のG1タイトル奪取に成功、名牝としての地位を完全に確立しました。米国で繁殖生活を送り、日本に導入されてからは、共にJRAで複数の勝ち鞍をマークしているスカイナイル、現役馬ダノンピーカブーらを輩出しています。その母が、G1戦6勝の名馬で、種牡馬となっても素晴らしい成果を上げているモーリスを父に迎えて誕生した牡駒が本馬となります。柔軟かつ力感に充ちた首差し、質の高い胸筋に覆われた逞しい胸前、短めの背中と均整の取れた胴、骨格が良く、飛節の可動域が大きい後肢といったストロングポイントを持つ馬体。そこに、重苦しさを微塵も感じさせない力強い身のこなしの原動力があります。成長の余地も大きいだけに、2歳秋の中距離戦でデビューする形が理想でしょう。持ち前のパワフルなスピードに磨きがかかれば、芝・ダートを問わない大車輪の活躍が可能で、奥が深い好素材が活かされるはずで

大久保龍志調教師コメント

半兄ダノンピーカブーは自厩舎で管理させて頂いているので、本馬の依頼のお話は素直に嬉しかったです。モーリス産駒らしく筋肉量が豊富で、歩きからも十分な力強さを感じます。トモの入りもバネがあり、踏み込みも強い印象で、レースでは父のような瞬発力を発揮してくれるのではないのでしょうか。父の産駒は早い時期からデビューし、しっかりと結果を出しています。それでいて古馬になっての成長力もあるので、本馬なりの成長曲線を右肩上がりで伸ばしてあげたいと思っています。血統的に母系はダート傾向もあるので、芝とダート両方に対応できる素地があり、幅広い選択肢に対して準備を整えておきます。メリハリをつけた調教で、休養明けでも続戦でも良いコンディションで使うことを大事に考えています。本馬も素質の高さを生かせる状態を作れるよう調教していきます。

スクリーンヒーロー	*グラスワンダー	Silver Hawk
Screen Hero	Grass Wonder	Ameriflora
栗 2004	ランニングヒロイン	*サンデーサイレンス
モーリス	Running Heroine	ダイナクトレス
Maurice		
鹿 2011	*カーネギー	Sadler's Wells
メジロフランシス	Carnegie	Detroit
Mejiro Frances		
鹿 2001	メジロモントレー	*モガミ
	Mejiro Monterey	メジロクインシー
牡		
栗毛		
2023.2.25生		
タピット	ブルビット	A.P.Indy
Tapit	Pulpit	Preach
芦 2001	タップユアヒールズ	Unbridled
*ジョイフルビクトリー	Tap Your Heels	Ruby Slippers
Joyful Victory		
芦 2008	ワイルドアゲイン	Icecapade
ワイルドルーシーブラック	Wild Again	Bushel-n-Peck
Wild Lucy Black		
鹿 1994	ルーシーブラック	Alydar
	Lucy Black	Black Eyed Lucy



管理予定調教師

大久保龍志調教師(栗東)

◆1966年1月6日生 ◆2003年開業(22年目) ◆JRA通算598勝 ◆JRA重賞24勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- チュウワウイザード:チャンピオンズC(G1)、ドバイWC(首G1)2着 ●アサクサキングス:菊花賞(G1)、日本ダービー(G1)2着
- ダノンシャーク:マイルCS(G1) ●マンオブパーサー:ダービーグランプリ(Jpn1)
- ディープボンド:阪神大賞典(G2)2回、有馬記念(G1)2着 ●スマートレイアー:阪神牝馬S(G2)2回 ●ヒラボクロイヤル:青葉賞(G2)
- グロリアムンディ:ダイオライト記念(Jpn2) ●サンデーウィザード:新潟大賞典(G3) ●ウインプリメーラ:京都金杯(G3)



ファミリー(母系)

母の父 **タピット** Tapit は米国産、北米3勝、ウッドメモリアルS-G1。北米総合・2歳チャンピオンサイアー。北米BMSチャンピオン。主な産駒:フライトライン(B Cクラシック-G1)。【BMS:主な産駒】グランアレグリア(桜花賞-G1、安田記念-G1)、コディズ ウィッシュ(B Cダートマイル-G1 2回)、アルカンジェロ(ベルモントS-G1)、プリティミスチヴァス(ケンタッキーオークス-G1)

母 ***ジョイフルビクトリー** Joyful Victory (08 Tapit) 加国産、北米7勝、サンタマルガリータS-G1(D 9 F)、ファンタジーS-G2(D 8.5 F)、モリービッチャーS-G2(D 8.5 F)、ハニービーS-G3(D 8.5 F)、Houston Ladies Classic S(D 8.5 F)、Tiffany Lass S(D 8.5 F)、ゼニヤッタS-G1 2着、同3着、マザーグースS-G1 2着、チルッキS-G2 2着、ガーデニアS-G3 2着、フリゼットS-G1 3着、フォールズシティH-G2 3着、アゼリS-G3 3着、ケンタッキーオークス-G1 4着。産駒 **ジュニアファーズドリーム** Jennifer's Dream (16牝 Medaglia d'Oro) 北米2勝、Penn Oaks-L 3着 **サッカラキング** Saqqara King (17牝 American Pharoah) 英1勝、仏入着、Criterium du Fonds Europeen de l'Elevage-L 2着、Prix Roland de Chambure-L 3着、UAE 1勝 ***スカイナイル** (18牝 芦 Pioneer of the Nile) 2勝 **ダノンピーカブー** (19牝 芦 Kitten's Joy) 2勝、**バラージファイア** (20牝 栗 ダイワメジャー) 高知公1勝、**ワイルドルーシーブラック** Wild Lucy Black (94 Wild Again) 北米1勝。産駒 **ブラックディード** Black Deed (騙 Alydeed) 北米11勝 **ルルーシーブラック** Lucy Black (86 Alydar) 北米4戦。産駒 **ファインインプレッション** Fine Impression:北米5勝、Meagher Farm H 3着 **ワイルドルーシー** Wild Lucy:北米2勝。**チャーリーパパ** Charlie Papa (Cool Air S)の母 **アマイダー** Amydar:北米10戦。産駒 **ダイアース** Dyrce:北米6戦。**アーティーホット** Artie Hot (シーグラムカップS-G3、Ontario Derby-L)、**プリンセスケイティ** Princess Cadey (Beyond The Wire S)の母

配合診断

父の能力を最大限に引き出せる効果的な配合、大駆けが期待できる3歳春の主役候補

母ジョイフルビクトリーはサンタマルガリータS(G1・ダ9F)勝ち馬。産駒にダノンピーカブー(現2勝)がいます。「Tapit×Wild Again」ですから芝もOKで、気分よくレースを進めると底力を発揮する血統です。母の父Tapitは3年連続北米リーディングサイアーとなった名種牡馬。母の父としてもG1を6勝したグランアレグリアを出しています。父モーリスは芝1600~2000mで実績を残し、種牡馬としてもジャックドル、ジェラルディーナ、ピクシーナイトといったG1馬を出しています。シャトル種牡馬として供用されたオセアニアでも成功、毎年両半球で多くの種付けをこなしています。本馬のように母方にAlydarの血を引くモーリス産駒にはジェラルディーナやノースブリッジがいます。父の持ち味である機動力とパワーを活かす効果的な配合といえるでしょう。